

競技上の確認事項

1 エントリーについて

- (1) 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。
- (2) コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。
- (3) キャプテンの番号に○印を付ける。
- (4) 最大14名（選手12名、リベロ2名）までユニフォームを着てベンチに入ることができる。ただし、13名以上は、必ずリベロを2名入れること。
- (5) JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない。また、登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモッパ―について

今大会を通してクイックモッパ―を導入する。クイックモッパ―については各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また、選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とする。ただしユニフォームの上から他の選手と区別できるようにTシャツ等を着用する。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

- (1) アンダーウェアに関して
 - ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。
 - ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用することとする。
 - ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについての規則はないが、明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用することとする。
- (2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して
 - ① ルールブック第6章、第2項に従う。（ベストは不可）
「ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない」と記載されていますが、「対照的」の定義がされていないので、誰が見ても区別ができるものを着用してください。（第3色の色が必要）
 - ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。
 - ③ リベロプレーヤーは、ゲームキャプテンおよびチームキャプテンになれない。
- (3) ソックスについて
くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃える。

4 外部コーチ（監督）について

- (1) 承認願を大会初日の9時までに本部に提出または提示する。
- (2) 外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

5 開館時間並びに試合までの流れについて

11月5日（土）

時 間	
8:30	開 館
8:30 ～ 9:00	第1試合・第2試合のチームが指定された1／4のコートで練習する
9:00 ～ 9:10	第2試合のチームがネットを優先する
9:10 ～ 9:20	第1試合のチームがネットを優先する
9:20 ～ 9:25	第1試合のチームのみ練習する
9:30	プロトコール

※ 試合間は、5分間とする。

11月6日（日）

時 間	
8:30	開 館
8:30 ～ 9:55	男子決勝戦出場の2チームが練習する
10:00	プロトコール

※ 女子決勝戦のプロトコールの時間は、男子決勝戦が終了した後に各チームに伝えます。

※ 競技エリアでのウォームアップは、コート設営がありますので、指示があるまで待つてください。

6 補助役員生徒について（11月5日）

- （1）第1試合の得点・ラインズマンは第3試合のチームより4名ずつでお願いします。
- （2）第2試合以降に関しては、前の試合の負けたチームより8名お願いします。

7 使用球について

男子 ミカサ 女子 モルテン

8 ベンチスタッフについて

マネージャーは生徒のみとする。